

令和 2 年度部会事業計画案

清流・環境対策部会

1 身近な川や水辺の健康診断

- (1) 参加を広報。参加グループ数：100 グループ、調査地点数：250 地点を想定
- (2) 実施検討会を 4 月に開催し、実施体制など詳細について検討・決定する。
参集者は 2019 年度と同様に国・県の関係行政機関、地域部会、大学、地域で環境保全活動に携わっている方々
- (3) 調査補助指導者の派遣
新規参加者や学校などで参加する場合に、要望があれば、地域部会や会員専門機関にご協力いただき、事前講習や現地調査補助を積極的に行う。
- (4) 水生生物調査
主催の山形県環境科学研究センターと連携し、希望グループについては、「身近な川や水辺の健康診断」との同時申込可能として募集する。
- (5) 透視度計
例年通り、各地域において貸出担当者・場所についてご協力をいただき、参加者からの申し込み順に貸出す。
- (6) COD については、国土交通省と市民団体が連携して実施する「身近な水環境の全国一斉調査」の一環として 50 地点分の器材の提供を受け、調査結果 50 地点分を提出。
- (7) 調査結果集計は引き続き、公益社団法人山形県水質保全協会の協力を得て「水辺診断書」としてレーダーチャートを作成する。

2 美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン

- (1) 参加を広報。参加グループ数：50～60 グループを想定
- (2) 1 グループ当たり一律 3 千円の支援費を想定
- (3) イベントとのコラボレーションを継続して実施する。スポ GOMI 大会や海岸漂着物問題普及啓発事業との併催推進。
- (4) クリーンアップ全国事務局、全国川ごみネットワーク主催の「全国水辺のごみ調査」にデータを提供する。

3 ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせない in 最上川」

- (1) スポ GOMI 大会の開催
海岸漂着物問題対策の普及啓発等として、県内各地で市町村や地域の団体等と連携して開催する。
- (2) 海岸漂着物問題普及啓発出前講座
「身近な川や水辺の健康診断」等の実施にあわせ小中学生等に対して出前講座を実施する。
- (3) 商業施設等での海岸漂着物問題の普及啓発の実施
- (4) ゴミ回収体験やパネルや標本を活用した環境教育プログラムの推進
- (5) 山形県海岸漂着物推進協議会との連携
- (6) 川ごみ団体との連携
全国川ごみネットワーク総会、「川ごみサミット」等への参加。
- (7) ホームページ「最上川環境マップ」の整備
美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン、スポ GOMI 大会の予定や結果を随時更新し、実施場所の効率化を図る。

4 報告書「笑顔を写す山形の川」

- (1) 2019 年度と同様、「身近な川や水辺の健康診断」「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」の結果報告を作成し、ホームページにデジタルブックとして掲載し、WEB 上で報告する。
- (2) 「身近な川や水辺の健康診断」については、全県の結果を 1 枚の河川地図上に表した概要版を印刷作成し、実施団体や学校等へ配布する。

5 広報啓発

- ・環境展のブースへの出展等の機会を活用し、清流環境対策部会事業や当フォーラムの活動の広報、環境保全の啓発に努める。

最上川文化・地域経済活性化部会

1 最上川夢の桜街道づくり

- (1) 維持管理等の相談に関して、全市町村・継続団体に対して要望調査を行い、樹木医を派遣する。
- (2) 桜守育成のための研修会「桜守養成講座」、地域資源としての桜を活かすための研修会等を地域部会と連携して開催する。
 - ・12月6日(日)金山町にて開催予定
- (3) 東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヶ所巡り」
「東北・夢の桜街道推進協議会」メンバーとして、桜をシンボルに東北の復興を目指した運動を継続して行っていく。
- (4) 県内の桜の名所や地域で愛されている桜を SNS で紹介。インスタグラムなど SNS を活用した多言語での最上川・山形の桜の魅力を県内外、国外へも発信していく。

2 「夢の桜街道～さくら物語～」

- ・事業報告を主とした機関誌として作成し、Web Paper でホームページ上に掲載する。

3 夢の桜街道キャンペーン

- (1) 協賛金融機関のご協力により、会員募集案内の掲示をいただく。(時期は6～8月頃)
- (2) 会員募集や事業広報のため、ホームページの活動案内にアクセスできる QR コードを入れた名刺サイズのカードを活用する。

4 写真コンテスト受賞作品写真展

- (1) これまでの写真コンテスト入賞作品の貸出しを希望者に対して随時行う。
- (2) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」
 - ・「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヶ所巡り」の紹介、桜の維持管理事業の啓発も兼ねた展示会を行う。(3月から引き続き)
 - ①3月28日(土)～4月3日(金) 甕葉プラザ(村山市)1階ロビーにて開催。
 - ②4月4日(土)～4月20日(月) 寿屋壽香蔵(東根市)にて開催。
- (3) 「かわとびあ」などイベント会場での出展の機会を利用し展示する。

5 ホームページの更新

- ・30年度に構築した県内河川流域団体紹介コンテンツの情報更新も加えて、活動予定や報告などを中

心に見やすいよう随時更新していく。

6 地域おこしの紙芝居作成

- ・2019年度に作成した海岸漂着物紙芝居の上映、貸し出しの積極的な発信と動画、英語版作成などによる広い活用。
- ・2019年度より継続して、村山・置賜地域部会の連携により、最上川にまつわる紙芝居の製作（大石田町）。
- ・最上川にまつわる紙芝居製作のための取材、企画を村山・置賜地域部会連携により進める（村山市）。
- ・10作品完成に向けて、これまで製作して来た紙芝居の活用法やフォーラム開催等の検討。

地域部会

◇置賜地域部会

- (1) 村山地域部会と連携した紙芝居づくり（上記 6 「地域おこしの紙芝居作成」の項目参照）
- (2) 「身近な川や水辺の健康診断」の調査サポート等への協力
- (3) 「スポ GOMI 大会」への協力（4/19 川西町予定）

◇村山地域部会

- (1) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」開催
3月から引き継ぎ開催。
①3月28日（土）～4月3日（金） 甌葉プラザ1階ロビー（村山市）
②4月4日（土）～4月20日（月） 寿屋壽香蔵（東根市）
- (2) 桜の維持管理活動への協力（天童市）
- (3) 村山地域で開催される「スポ GOMI 大会」へスタッフとして参加協力（5/23 天童市、10/25 山形市）
- (4) 「やまがた環境展」出展の際はスタッフとして参加協力
- (5) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを調査団体の要望に応じ実施する。
- (6) 置賜地域部会と連携した紙芝居づくり（上記 6 「地域おこしの紙芝居作成」の項目参照）

◇最上地域部会

- (1) 「もがみの湧水調査会」
山形県で実施している「里の名水山形百選」への応募の働きかけを行う。
- (2) 「スポ GOMI 大会」への参加協力（4/29 新庄市、5/17 金山町）
- (3) 桜を守り育てる研修会開催
①戸沢村にて開催予定（10～11月）
②12月6日（日）金山町にて開催予定。
- (4) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施

◇庄内地域部会

- (1) 「身近な川や水辺の健康診断」
調査者の要望に応じて調査サポートの実施をする。
- (2) 「スポ GOMI 大会」の開催

- (3) 「桜の育成維持管理研修会」
地域の要望に沿った形で開催を検討する（5月予定）。
- (4) 「内川学フォーラム」の共催
2019年度3月から延期になっていた「内川学フォーラム」を5月頃開催予定。

総会・運営委員会・部会

通常総会（6月）、運営委員会（5、11、3月）、合同部会（11、3月）

その他 委託事業・助成事業・連携事業など

- (1) 山形県海岸漂着物対策推進協議会への参加
- (2) 東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーとして「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヵ所巡り」の推進
- (3) 全国川ごみネットワークとの連携
- (4) 国、県や企業・団体とのコラボレーション事業など連携の強化。
- (5) 各種助成事業・基金への応募や、寄付などの獲得、その活用を行う。
 - ・やまがた社会貢献基金
 - ・緑化推進事業（山形県みどり推進機構）
 - ・水環境保全助成事業（全国浄化槽団体連合会）など 随時検討し申請予定。

※敬称略